



❀ 1年生を迎える会 ❀ 4月27日(金)

しののめ

第 160 号

平成19年7月19日
 亀田東小学校
 P T A 広 報 部

六月十四・十五日は、佐渡への修学旅行でした。六年生の子供たちは次のようなめあてを立てました。

○マナーを守る○周りのことを考える○けじめをつける○自分で考えて行動するの四つです。

旅行ではこれらのめあてを意識した行動はもちろん、その他にも多くのことを学んでくれたと確信しています。一泊二日、六年生と一緒に行動して、子供の様子や感じたことなどを書きます。

出発式は、先生の話やめあての発表等十分程度でしたが、あいさつや進行がとても上手にできました。原稿なしで、はきはきと流れるようにやってくれました。東小の六年生はとても上手でいつも感心しています。

佐渡へはジェットホイルで両津港へ行きました。早めの昼食を長浜荘でとりました。メニューは生チラシ寿司でしたが、一瞬おいしそうと感じると同時に、魚嫌いの子は？が頭にうかびました。注



体験活動をとおして学ぶ

校長
野川 彰 夫

意して食事の様子を観察していたところ、かなり食が進んでいるように思えました。「二・三名が少し残り、他は完食です」の報告に、驚きと頼もしさを感じました。

コース別体験では、潮津の里で石細工、シルクフラワー、そば打ち、竹とんぼグループにつきましました。私は竹とんぼグループに入り、一緒に作りました。小刀に慣れていない子供には難しい作業でしたが、係の方から、製作に集中し、とてもいい子たちですと誉めていただきました。

この修学旅行で、佐渡の自然や文化、人々に触れること、集団行動等を学ぶこと、友達との協力を大きなねらいで実施しました。さらに、自分のよさや友達のをよさを発見する中で、人と人のかかわり方を学ぶ場にもしてほしいとも願っております。

今後、六年生の学びをいろいろな形で下学年に広げていきたいと考えております。